



栗 山



学 校 だ よ り

学校運営協議会だより
校訓：誠実・自律・調和

令和4年2月17日

第 10 号

八王子市立浅川中学校



「優しい想像力も、授業から」

～学校での学びは、想像力を磨き豊かに。そして優しさにつながる学び～

校長 市場 陽一郎

浅川中にビッグニュースが飛び込んできました。本校 3 年生の生徒が第59回全国中学校スキー大会男子ジャイアントスラロームで全国第一位になりました。本校にとっては歴史的快挙です。全校で祝い、称えました。校長室に報告に来てくれた出場生徒は、多くの人たちに支えてもらったことへの感謝の思いを話していました。この生徒には是非応援される選手として、次の全日本スキー連盟ジュニア全国大会でも自分らしい滑りで頑張ってもらいたいと思います。冬のスポーツと言えば、北京で冬のオリンピックが開幕しました。東京2020オリンピック、パラリンピック教育の意識と照らし合わせて、私たち浅川中のオリパラ教育のレガシーである「ボランティアマインド」についても考えを深めたいものです。

今月のオンラインによる全校朝礼で生徒たちに「学校でなぜ学ばなければならないか？」と訊ね、各学年の代表生徒に考えを述べてもらいました。生徒たちは大変よく考えており、「社会に出るために学ぶ」「仲間と共に学ぶことの意義」「自らの考えを深めることの大切さ」など素晴らしい内容意見でした。

私は少し視点を変え、次のように考えを伝えました。学校で学ぶのは『想像する力を磨くため』だと。もちろん、社会で生きるため、社会に貢献するためには多くの知識や技能の習得は重要です。しかし最も重要なのは、社会（集団）の一員としての自分を想像する力、仲間や周囲の人を思いやるための想像力、夢を持ち自己実現をしていくための想像力ではないかと考えます。深く文章を読み込むこと、数学的な思考を学ぶこと、科学的根拠や歴史・地理的事実を知ること、芸術に触れたり、物を作ったり、身体を動かすこと、コミュニケーションについて学ぶ等々、すべてが『想像力』を磨き豊かにするのです。また、学校では大きな行事を経験するとき、それまでに培った『想像力』が発揮されます。その行事での経験や学びが、また想像する力を豊かにし、生徒たちを成長させていきます。まさに今、浅川中学校の生徒たちは想像する力を身につけようとしています。そしてまた、共に学ぶことによって得られる多様な価値を認め合うことは、より豊かな想像力を育みます。そのために学校で、授業や行事を通して学ぶのです。

ある人はまた、「大人になるために勉強するのだ」という言い方をします。では、大人になるとはどのようなことなのでしょう。成人年齢 18 歳についての NHK の TV 番組で、お笑い芸人で芥川賞作家の又吉直樹さんはこう話をしていました。僕が「この人は大人だな」と感じるのは、自分と意見が違う人の話も尊重して、仲良くできる人。これに関しては全然意見が違うねと、議論するのはいいんですけど、だけど友達だよ、お互い幸せになれたらいいねと言える人を見ると、「ああ、大人だな」と。逆に、仲が良かったのに何か一つの出来事で考え方が違ったとき「お前はそんなやつだとは思わなかった」「絶交だ」という人は、大人げないと思ったりするので「やっぱり優しさと想像力を有効に、ポジティブに使える人が大人なのかな」とは思いますね。大人の条件とは「責任と精神的な成熟」、そして「優しさをポジティブに使うのが大人」ということでした。

優しい学校を目指す本校です。他への優しさと自分の将来を想像する力や創り出す力をこの若い学生時代にこそ磨き、豊かにしてほしいと思っています。そのために、自ら主体的に学ぶ姿勢を持続してくれることを願っています。私たち教師は想像力をかき立てる魅力ある授業となるように一斉授業から脱却し、「主体的、対話的な深い学び」につながる授業改善を進めてまいります。



校内研究授業(2月10日 理科柴崎教諭)



<学校評価について>

校長 市場 陽一郎

本校学校運営協議会の評価部による学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。2月2日（水）に地域の皆さんにもお集まりいただき「評価委員会」を行い、結果の分析と評価を行いました。昨年度よりも肯定的な回答が増え、一定の手ごたえを感じているところではありますが、今後ご意見を参考に改善につなげてまいります。

- 評価についての意見をいくつかいただきました。今年度、学習指導要領が完全実施され、評価のありかたが大きく変わりました。それを受けて、年度はじめの評価評定説明会、各教科での生徒への説明等、透明性の確保に努めてきたつもりです。指導と一体化する評価、客観性や公平性が保障される評価を目指して、引き続き指導と評価の改善に全教員で取り組んでいきます。
- 同じく学習指導要領完全実施を受けて、今年度も「学び合う授業づくり」に取り組みました。コの字座席についてもおおむね理解されているとは思いますが、疑問の声があることも承知しています。黒板を用いた一斉授業スタイルを長時間続けてしまうと、コの字座席は利点よりもむしろ弊害が生じます。授業改善に努めるという教員の意識をより高め、教室で誰ひとりも取り残さず、対話が飛び交い、一人ひとりが深い学びが実現できるよう、全校をあげて取り組み続けていきたいと思っています。同時に認め合い、聴き合う関係を授業でつくり、いじめや不登校の未然防止につなげていきます。
- コロナ禍で11月に延期した福島移動教室について、学校評価アンケートでも多くのご意見をいただきました。肯定的なご意見を多くいただけて、ご理解に感謝いたします。生徒たちも実行委員会を中心に、この行事を大切に考え、福島の地で肌に感じてくることができました。現地でしか得られない大きな学びがありました。一方、肯定的ではない意見もありました。学校としてはできるだけ丁寧に説明に努めたつもりではありますが、足りないところがあったことにも留意し、今後活かしていきたいと考えます。
- 男女混合名簿への切り替えについてもご意見をいただきました。令和5年度からの実施に向けて校内で議論し、共通理解を図り準備を進めていきます。人権意識の向上にもつなげながら「もっと優しく浅川中」を目指していく考えです。

保護者の皆様、地域の皆様の大きなサポートを得て、コロナ禍の中ではありますが、今年度の教育活動がおおむね消化できそうです。この場を借りてお礼申し上げます。引き続き、本校の教育活動に関心を寄せていただき、時には叱咤激励もいただきながら、地域の中で浅川中ならではの学校づくりをしていきたいと思っています。

<第1回アサテン開催>

教諭 池田 薫

前生徒会長が「展示会の開催」を提案してから2年。

令和4年2月4、5日に「アサテン～浅中展示会～」が実現しました。

生徒会役員が新体制でスタートした10月、さっそく展示会についての話し合いが行われました。展示会の名称、日程、場所、内容、段取り等、すべてを0から決めていくことは、想像を絶するものでありました。

「1を2倍にするよりも、0を1にする方が大変」という経験は、アサテンを企画、運営した5人だから味わえた、貴重な経験でした。それをサポートしてくださったのは、地域の方、学校運営協議会の方々です。11月の懇談会だけでなく、1月にも集まり、アイデアをくださいました。それをもとに、生徒会役員たちは、出品数から展示のシミュレーションをしたり、立て看板やタペストリーを作成したり、アサテンの形を模索しながら、創り上げていきました。また、ボランティアとして2年生何人かに声をかけた結果、友達を連れてきたと、総勢30名程で、準備や片付けを行いました。アサテンが近づくにつれ、「手伝ったからアサテンが楽しみになってきた」「俺の作品すごいから絶対見て」と、アサテンの輪が広がっていきました。

当日、アンケートでは、「作品を通して他学年と交流できた」が全体の9割を占め、アサテン最大の目的を達成できました。新・生徒会がスタートして4か月。彼らが今後ますます活躍することを期待しています。





まなびの杜^{もり}あさかわ 《 浅川中学校運営協議会の広報ページ 》

第10回 学校運営協議会報告 日時：令和4年2月10日（木）19：00～雪のため中止
（令和4年2月8日（火）15：30～事前打ち合わせの内容）

1. 会長あいさつ

2/5（土）にアサテンを鑑賞しました。生徒の作品がずらりと並んで圧巻だった。
素晴らしい取り組みを現実にし、生徒会役員たちを大変頼もしく、嬉しく思った。

2. 各部の報告

- ① 評価部 2/2 評価委員会 保護者にまちこみメールで配信します。
- ② 支援部 コロナ禍のため活動に制限が多い。
- ③ 総務部 部活動紹介リーフレット完成・・・仕分け 1/21
2/3 アサテン手伝い 2/4～5 アサテン 2/14 表彰
- ④ 漢検担当 なし。
- ⑤ 英検担当 2/15（火）ごろ英語検定の結果、到着予定です
- ⑥ 事務局 3/5（土）に「花いっぱい運動」があります。

3. 学校の様子など

① 学校長より

- ・「アサテン」浅川中学校展示会の開催へのご協力に感謝します。
- ・校内での新型コロナウイルス感染状況と対応について。
- ・修学旅行（3/10）実施判断について。

② 生活指導主任より

三学期に入って授業に対する取り組みに落ち着きがない生徒が目立ってきました。
3年生の受験も本番が近いので、学校全体で3年生を応援できる環境をつくれたらと思っています。
部活動の制限があり、活動のできない中ではありますが、テスト明けから感染症対策を万全にし、活動を通常通り再開する予定です。

③ 各学年より

- ・1年生 2月8日（火）総合の時間に弁護士の先生2名によって、いじめ防止・命の大切さを考える授業を行いました。過去にあった事例を基に、生命の尊重について考える内容です。生徒達は、弁護士の先生の語りを真剣に受け止め、発問に対して活発に自分の意見などを述べていました。
3月4日（金）に予定している、都内校外学習について、新型コロナウイルスの影響が心配されていますが、事前学習については準備を進めています。
- ・2年生 1月18日（火）第2回百人一首大会を実施しました。優勝はD組。読み手に国語科の佐藤先生を迎えての大会、進行は全て実行委員が行いました。自分たちで知恵を絞りながら運営ができました。朗々と札が詠まれる静けさの中、日本の伝統文化を楽しみました。
- ・3年生 都立推薦入試36名受検 13名合格。私立一般入試の多くが2/10～12に行われました。
都立一般入試が2/21（月）に行われます。

4. 議題 ・アサテン入賞作品について

前日、各賞を選考し受賞者を決定しました。14日の全校朝会で表彰を行いました。

入賞作品

美術(立体)の部	2年	女子	
美術(平面)の部	3年	女子	
技術・家庭科の部	1年	男子	
書写の部	2年	男子	3年 女子

5. その他 ・今年度報告、来年度計画について・・・各部長・担当は3月協議会に提出してください。

・次回の学校運営協議会 3/3（木）19：00 被服室

1学年 弁護士による『人権の授業』



2月8日（火）5、6校時で、弁護士による「人権の授業」を行いました。最初に、弁護士とはどのような存在かという話しがありました。「いじめ」について様々な例を示し、生徒に考えさせました。次に昭和61年に起こった出来事を紹介。最後にラインやSNSによる「いじめ」も存在することを話していただきました。

2学年 車いす体験

2月15日（火）5、6校時で、車いす体験を行う予定でした。3つのグループ「車いすを体験する人」「補助する人」「ワークシートを記入する人」に分かれ、学習する予定でした。事前学習では、車いすの各部名称や機能、はたらきについて学びました。生徒の感想では、車いすを押すとき、乗っている方への気遣いが大切であること。また、少し衝撃があると骨折してしまうことなど優しさをもって接することが大事だと思いました。今回の学習を生かし、安全に車いすを扱ってほしいです。



3学年 高校入試



1月26日、27日に都立推薦入試が行われ、都立推薦入試の合格発表が2月2日にありました。また、2月10日、11日に私立高校の入試がありました。一人ひとりが受験生として、学習に前向きに全力で取り組んでいます。2月21日、22日には都立一般入試が予定されています。最後まで気を抜かず頑張ってください。応援します。

表彰 ～ “浅川中の活躍”

第59回全国中学校スキー大会

男子ジャイアントスラローム 優勝 3年 男子



薬物乱用防止標語

会長賞 1年 女子

作品『失うよ 君の健康 未来の夢』

佳作 1年 男子

作品『少しでも そんな心が 命とり』

佳作 1年 女子

作品『薬物乱用しない させない みんなで知ろう！薬物乱用のおそろしさ』

全国中学校体育大会(全中)に出場して

3年 出場生徒

今回僕が出場した競技は大回転と回転で、大回転は約1Kmのコースを約1分で滑ります。セットの違うコースを2本滑り、合計タイムで競います。僕は2本合計で2分10秒61、2位の子は2分10秒77でした。上位10人位は大体同じくらいの実力です。今回僕は2本とも大きな失敗はなかったので優勝できました（回転は旗門不通過で途中棄権）。スキーは三歳の頃から始め、六年生まで家族で滑っていて、父が学生時代にお世話になっていたコーチのレーシングチームに中学一年から入り競技を始めました。一年の時も、二年の時も、予選で失敗したり転んだりして全中に出られず悔しい思いをしたので、全中に出場でき、まさか優勝するとは思っていなかったのもとても嬉しかったです。引率して下さった先生、予選で代理監督をして下さった先生、様々な手続きをして下さった先生方、東京都チームの先生方やコーチの方々など多くの方々にサポートしていただき出場できました。ありがとうございました。今後の大会や高校インターハイなど様々な大会でも感謝の気持ちを忘れず、良い滑りができるように頑張ります。

2・3月の予定

2月	24日（木）	学年末考査（～26日まで）	16日（水）	卒業式予行
	26日（土）	土曜日授業	18日（金）	卒業式
3月	4日（金）	1年 校外学習	24日（木）	大掃除
	8日（火）	3年 セーフティ教室	25日（金）	修了式
		1年2年 保護者会	28日（月）	春季休業開始
	10日（木）	3年 修学旅行（～12日まで）		



問合せ先 浅川中学校職員室

電話：（042）661-0148

FAX：（042）667-5408

E-mail askwj@hachioji-school.ed.jp